



京都千年天文学街道



第32回 アストロトーク

講演 13:30 - 14:30

『春の星座の探し方と星の見かた』

元神戸市立青少年科学館/
天文グループリーダー 杉野 文昂 氏

4次元宇宙シアター 14:45 - 15:30

『3Dメガネでみる宇宙のすがた』

～太陽系の外の惑星のお話～

京大天文台 天文普及プロジェクト室室長/
京都情報大学院大学 准教授 青木成一郎 氏

2018年3月31日(土) 13:30 - 15:30 (受付13:15から)

開催場所: 京都大学総合博物館[百万遍下ル] 3階講演室

参加条件 : 小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加費資料代 : 小中学生500円、一般(高校生以上)1,000円

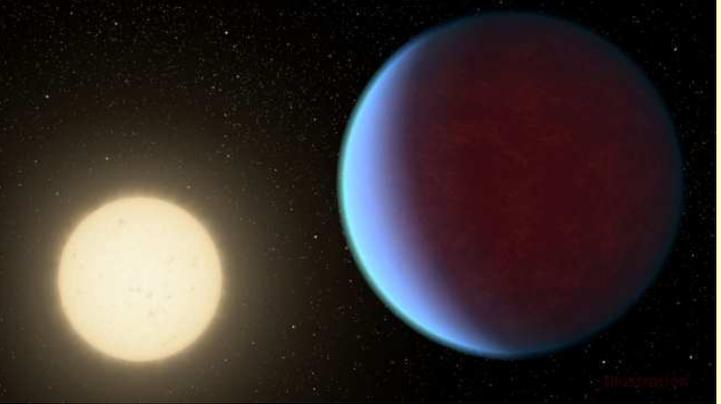
定員 : 45名(先着順)

申込方法 3月27日(火)申込み〆切

インターネットの場合は <http://www.tenmon.org/>

お電話の場合は 075-823-3640 (10:00-18:00 受付) 株式会社ビューティフルツアー (担当:ウルシハラ)

別途、博物館の入館料が必要です。
小中学生200円、
高校大学生300円、
一般400円
障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1人、70歳以上の方は無料(要証明)



地球と似た大気を持つ可能性がある系外惑星(NASA 提供)

主催 認定NPO法人花山星空ネットワーク
共催 京都大学総合博物館、京都大学大学院理学研究科附属天文台
後援 京都府教育委員会、京都市教育委員会
協力 株式会社ビューティフルツアー、京都情報大学院大学、株式会社ヒーロー

<http://www.tenmon.org> (京都千年天文学街道ホームページ)



・ アストロトークの概要

- **講演の概要:** 北斗七星や北極星の見つけ方、春の星座の探し方と手作り望遠鏡などを使った星の見かたなどについて、やさしくお話します。
- **4次元宇宙シアターの概要:** 国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトのMitakaに京都大学オリジナルの天文3D映像を組み合わせ、3Dメガネをかけて立体的に見ながら、宇宙のすがたを紹介し、地球を離れて、太陽系を飛び出し、銀河系を抜けて、宇宙の地平線まで見ていきます。特に今回は、太陽系以外の惑星について、簡単な内容からお話します。

・ 講演者紹介



杉野 文昂(元神戸市立青少年科学館天文グループリーダー): 講演担当

- ・ 神戸市立青少年科学館(現バンドー神戸青少年科学館)では、プラネタリウムの番組企画や解説、小学校等で天文授業を実施。現在、東大阪市立児童文化スポーツセンター(ドリーム21)で星空教室および観望会講師。また、京都花山天文台の将来を考える会の事務局で会報誌の編集を担当している。

- 青木 成一郎(京大天文台 天文普及プロジェクト室室長/



京都情報大学院大学 准教授): 4次元宇宙シアター担当

- ・ 東京大学大学院理学系研究科博士後期課程修了(博士(理学))。専門は宇宙プラズマ物理学。天文教育普及にも力を入れており、4次元宇宙シアターによるイベント運営多数。「京都千年天文学街道」実行副委員長。「平成25年度 文部科学大臣表彰 科学技術賞 理解増進部門」受賞。著書「東日本大震災と災害周辺科学」(古今書院)など。星のソムリエ。

・ 京都大学総合博物館への行き方



総合博物館周辺の地図



京都千年天文学街道では、京都の天文関連史跡をまちあるきで巡りながら、京都での平安時代から現代に渡る千年の天文観測及び天文学研究とそのつながりを知る「京都千年天文学街道ツアー」を開催しております。詳しくは、京都千年天文学街道のチラシ、またはホームページをご覧ください。

■京都市バスをご利用の場合

JR/近鉄京都駅から17,206 系統

阪急河原町駅から3,17,31,201 系統

地下鉄烏丸線今出川駅から201,203 系統

地下鉄東西線東山駅から31,201,206 系統

百万遍(ひやくまんべん)停留所で下車徒歩約2分

■京阪電鉄をご利用の場合

京阪本線“出町柳(でまちやなぎ)”駅で下車、今出川通りを東進し、百万遍(ひやくまんべん)交差点を南に折れてすぐ(出町柳駅から徒歩15分)



京都千年天文学街道ホームページ

<http://www.tenmon.org>

QRコード(携帯電話など)→

